

報道機関各位

トーカドエナジー株式会社、電池および電池パック信頼性・安全性評価の受託サービスを開始

～長年の電池パック開発ノウハウを活かした「電池試験RSパートナーズ」始動～

トーカドエナジー株式会社（本社：東京都港区三田、代表取締役社長：藤川 太朗）はこの度、電池・電池パックを対象とした信頼性・安全性評価試験の受託サービス「電池試験RSパートナーズ」を開始します。1972年の創業以来、約50年に渡り取り扱って来た二次電池パックの評価・開発ノウハウと設備を「評価受託ビジネス」の形で外部に提供し、電池試験・規格取得に課題を抱えるお客様を幅広くサポートします。

■ サービス開始の背景

国内リチウムイオン電池市場は2024年に約3,000億円規模に達し、2033年には1兆3,000億円（年平均成長率約18%）への成長が予測されます。EV・蓄電システム・医療機器・産業用ロボットなどへの電池用途拡大に伴い、安全規格（UN38.3・PSE・IEC62133等）への対応ニーズが急増する一方、外部試験機関の設備予約は慢性的に逼迫しており、評価リソースを持たない中小企業・スタートアップを中心に、試験機会の確保が課題となっています。当社はこうしたニーズに応え、社内設備・人材・ノウハウを社外にも提供し、業界全体の発展に貢献することを決定しました。

■ サービス「電池試験RSパートナーズ」概要

対象：単電池～中・大型電池パック 試験カテゴリと主な内容	
信頼性試験	充放電特性、温度特性、サイクル特性、保存性能、耐環境性能（低温・高温・高湿など）、耐振動・衝撃
安全性試験	過充電、過放電、外部短絡、AC充電、熱衝撃、加熱、落下衝撃、釘刺、圧壊
規格・認証試験	UN38.3、PSE、IEC62133、JIS・ISO・ULなど各規格試験への対応
付帯サービス	最適試験条件の提案、電池選定・解析サポート、電池パック開発提案

■ 対象業種・当社の強み

【対象業種】 民生機器・産業機器メーカー、セルメーカー、リユース事業者、研究機関、電池開発を行う中小企業・スタートアップなど

【当社の強み】

- 約 50 年の電池パック開発・評価ノウハウと、充放電試験装置・安全仕様の恒温湿槽・防爆チャンバー・釘刺圧壊試験機など電池試験に必要な各種試験環境
- 単電池から中・大型電池パック（80V・250A 超）まで、UN38.3、PSE、IEC62133 など各種規格に基づく適合試験への対応・支援
- 電池評価～設計開発～製造まで一貫し担う体制（宮城県白石工場）のもと、各種試験結果に基づいた課題抽出および技術的なコンサルティングを提供

■ 会社概要

社名	トーカドエナジー株式会社（TOCAD ENERGY CO., LTD.）
設立	昭和 47 年 1 月（1972 年） 資本金：100,000,000 円
代表者	代表取締役社長 藤川 太朗（ふじかわ たろう）
本社所在地	〒108-6316 東京都港区三田 3 丁目 5 番 27 号 住友不動産東京三田サウスタワー16 階
拠点	大阪営業所、白石工場（宮城県白石市）、香港・珠海・米国に海外関連会社
事業内容	二次電池パックの開発・製造・販売、電池評価試験受託サービス

■ 本件に関するお問い合わせ

担当部署	トーカドエナジー株式会社 事業管理部事業戦略課
電話 / メール	03-3451-8111（代表） / info@tocad.co.jp
ウェブサイト	https://www.tocad.co.jp/

※本プレスリリース記載の内容は発表日時点の情報です。市場データは IMARC Group 公開レポートを参考にしています。

写真①電池試験設備(1)



写真②電池試験設備(2)



写真③釘刺試験の様様

